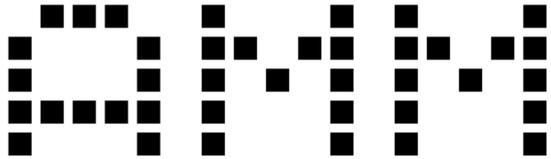


\*\*\*\*\*



【AIRC Mail Magazine】

第483号(2022年7月1日発行)

\*\*\*\*\* (一財)旭川産業創造プラザ)

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 「あさひかわBizCafe」7/21(木)セミナー
2. 8/19締切 2022年度「夢づくり・ものづくり支援事業助成金」募集要領掲載
3. 2022年度人材育成助成事業
4. 旭川食品産業支援センターセミナー  
「ご存じですか? 「無添加」表示が出来なくなります」
5. 旭川食品産業支援センターセミナー  
「高齢者向け食品の開発～柔らか食品と健康機能食品の開発～」
6. 旭川食品産業支援センターセミナー  
野菜の活用セミナー ～地元の野菜を活かした商品開発!～
7. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
8. 連載「HACCP導入、運用のコツ(51)」  
旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

9. 7/15 2次締切 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金
10. 7/8締切 令和4年度「地域課題解決型起業支援事業」2次募集
11. 7/22締切 旭川しんきん創業アワード
12. 7/22締切 旭川ものづくり支援補助金募集
13. 7/8締切延長 令和4年度(2022年度)「北海道新技術・新製品開発賞」募集
14. 8/1締切 令和4年度かみかわ6次産業化研修会 参加者募集
15. 7/31 締切北海道DX推進協働体「道内企業のDX戦略策定・伴走型支援事業」  
支援企業の募集
16. 第7回 NoMaps Dream Pitch 2022のビジネスプランを募集

\*\*\*\*\*

1. 「あさひかわBizCafe」7/21(木)セミナー

\*\*\*\*\*

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「あさひかわBizCafe」を開催します。WEB開催：お手持ちのPCやスマホから参加ができます！

■日時

2022年7月21日(木) 18:30から

■セミナー

足元を固めての創業スタート  
社会保険労務士法人今井事務所  
代表社員 今井 貴之 様

「社会保険労務士」から見た人材育成のポイントについて、日頃なかなか聞くことができない貴重な内容となっております。  
お申し込みがまだという方は、ぜひ当財団HPからお申込みください。

■主催

(一財)旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム

<https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴  
※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、  
 起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定  
 の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
TEL 0166-73-9210  
FAX 0166-68-2828  
Email bizcafe@arc-net.or.jp

■2022年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

チラシ（FAX申込書）はこちら↓よりダウンロードしてお使いください。  
[https://www.arc-net.or.jp/data/variousupport/bizcafe\\_2022\\_02.pdf](https://www.arc-net.or.jp/data/variousupport/bizcafe_2022_02.pdf)

\*\*\*\*\*  
2. 8/19締切 2022年度「夢づくり・ものづくり支援事業助成金」募集要領掲載  
\*\*\*\*\*  
2022年度「夢づくり・ものづくり支援事業」を実施します。

■助成限度額・採択件数

- ・ 限度額 50万円以内（1案件）
- ・ 採択件数 9件程度（予算の範囲内）

■応募期間

2022年7月1日（金）～2022年8月19日（金）17時必着  
※今年度は電子データのみによる受付となります。

■応募資格

道北地域（上川・留萌・宗谷）に主たる事業所を有し、6か月以上事業を行っている中小企業者・個人事業主かそのグループ。

■応募内容・対象となる産業分野

新製品・新技術等の開発及び開発後の事業化について明確な構想等があるもの。  
可能性調査、ビジネスプランの検討、試作開発、販路拡大、生産性向上など、  
調査段階から事業化段階のいずれの段階でも対象。  
（例）産業機械・設備、IT、環境・エネルギー、自動車部品、建築・設備機器、  
インテリア、食品、化粧品、ヘルスケア、介護用品等の分野における  
新製品開発や販路拡大等の応募を期待しています。

■対象経費

諸謝金、旅費交通費、消耗品費、手数料、原材料費、機械装置費、印刷費、  
通信運搬費、使用料及び賃借料、委託料、外注加工費、負担金 等

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
TEL 0166-73-9210  
FAX 0166-68-2828  
Email kigyoshien@arc-net.or.jp

■申請書等の関係書類はこちらのリンクよりダウンロードください。

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/monodukuriplan/>

\*\*\*\*\*

### 3. 2022年度人材育成助成事業

\*\*\*\*\*

技術者等の研修事業に対し、その経費の一部を助成する事業です

#### 1. 派遣研修事業

対象事業：技術者等を先進企業、試験研究機関等へ派遣し研修を受けさせる事業

対象経費：年度内に支出する次に掲げる経費

- ・交通費・滞在費・受講費など

#### 2. 自主研修事業

対象事業：専門家等の招へいによる技術者等の研修、技術指導等を受ける事業

対象経費：年度内に支出する次に掲げる経費

- ・講師等招へい費（講師謝礼、旅費）

- ・機材等賃借料・会場使用料など

#### ■対象企業

道北地域（※1）にあつて、6か月以上事業を行っている中小企業（※2）

及び中小企業者によるグループ

#### ■助成率

対象経費の1/2以内

#### ■助成限度額

1件当たり10万円以内

（ただし、当財団の予算の範囲で調整させていただく場合があります。）

#### ■募集期間

2022年5月10日（火）から2022年12月28日（水）まで

（ただし、予算がなくなり次第、終了。）

#### ※1 道北地域とは

（上川）旭川市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町

（留萌）留萌市、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町

（宗谷）稚内市、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町、幌延町

※2 中小企業とは中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する企業

#### ■応募方法

要領に定める申請書類を提出していただき、当財団の審査により採否を決定します。

必要により申請時および審査の過程で資料の提出を求める場合があります。

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/humanresource/#kensyuujigyuu>

#### ■×切

事業を開始しようとする日の1か月前まで。

#### ■完了報告

対象事業が完了したときは速やかに所定の報告書を提出してください。

#### ■お問い合わせ・お申込み先

〒078-8801

旭川市緑が丘東1条3丁目1-6旭川リサーチセンター内  
一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
TEL 0166-73-9210  
FAX 0166-68-2828  
Email kigyoshien@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

#### 4. 旭川食品産業支援センターセミナー

「ご存じですか? 「無添加」表示が出来なくなります」

\*\*\*\*\*

食品添加物の不使用表示ガイドラインについて議論が進んでいます。  
何も優位性がないのに、「無添加」と大書きすると、消費者に「優良誤認」をさせるので、禁止しようという動きです。  
そもそも添加物とは。正しく理解してより良い食品表示にしましょう。  
最近の世の中の動きを解説します!

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

#### ■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/06/%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC%E3%83%81%E3%83%A9%E3%82%B7YouTube%E9%85%8D%E4%BF%A1%E7%94%A8.pdf>

#### ■お問合せ・お申込み

旭川食品産業支援センター (旭川産業創造プラザ内)  
TEL : (0166) 68-2824  
FAX : (0166) 68-2828  
E-mail : fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

#### 5. 旭川食品産業支援センターセミナー

「高齢者向け食品の開発～柔らか食品と健康機能食品の開発～」

\*\*\*\*\*

手軽に食品にプラスできる栄養豊富な食品の紹介と最近注目の赤ビートについてのお話です。  
加齢とともに食事量が減少するとサルコペニア (筋肉量減少) やフレイル (虚弱) の原因となりやすく、その為、効率の良い栄養補給が必要となる事から市場ニーズは拡大しています。  
今回は、タンパク質や脂肪の栄養価についても解説。赤ビートの基礎研究や健康機能性についてのお話から、高付加価値な商品開発を考える時のヒントになればと思います。

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
藤女子大学 名誉教授・農学博士 知地 英征 氏  
(農林水産省 産学連携支援コーディネーター等)  
～プロフィール～

知地先生は、これまで食品成分の生体内機能性の評価と吸収動態を研究されており、北海道内の食品関連企業との共同研究を通じて、食品の機能性や加工特性についての高度な技術と知見を蓄積しております。大学をご退職後も研究を続けられており、知的好奇心旺盛な、まさに「研究者」です。

#### ■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/03/chirasisyoku.pdf>

■お問合せ・お申込み  
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
TEL：（0166）68-2824  
FAX：（0166）68-2828  
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

6. 旭川食品産業支援センターセミナー  
野菜の活用セミナー ～地元の野菜を活かした商品開発！～

\*\*\*\*\*

現在旭川市近郊で栽培されている野菜をうまく活かしていますか？  
食材の特徴を把握したうえで、長所を活かした加工を施せば、更にその価値が高まります。  
また、特徴的な野菜も、一次加工を施すことで使いやすくなり、「定番の野菜」となる可能性もあります。  
地元野菜を使った商品開発のヒントになる、「知って得する」情報満載です！

■視聴方法 YouTube配信  
（申込み後、URLをメールで送付します。）

■講師 上川農業試験場技術普及室  
主任普及指導員（農業革新支援専門員）  
高田 勲 様  
（野菜ソムリエPro 野菜ソムリエ養成講座講師）

■チラシダウンロードページ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/03/3%E3%80%80.pdf>

■お問い合わせ・お申し込み  
連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
TEL：（0166）68-2824 FAX：（0166）68-2828  
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

7. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

\*\*\*\*\*

今月の食品試験予定日は  
7月4日（月）、11日（月）、25日（月）です。  
利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

- 1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。  
公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。
- 2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
電話 0166-68-2824

\*\*\*\*\*

8. 連載「HACCP導入、運用のコツ(51)」

旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

\*\*\*\*\*  
「HACCPの認証を求められたら」

HACCPを実施するのは、すべての食品企業であり、法律で定められている。いわゆる法制化です。一方で、厚生労働省は、「HACCPへの認証は不要」とQ&Aで明言している。それでも認証を求める会社も多い。取引先からHACCPの認証を取ることを求められたら、

- 1) 自社で行ったHACCPを見せる！とくに危害分析とCCPでの制御法、これで先方が大手ならOKが出る。
- 2) 認証を求めてきた担当者がHACCPを理解していない場合は、厚労省のHPを見せて説明する。
- 3) それでも認証が必要というところは、ほかの理由があって貴社の商品を止めようとしているのかもしれない。
- 4) なおかつ認証が欲しいという企業では、コンサルなどに3百万円程度の費用を支払い、認証作業を進める。しかし、その後には認証の罨が待ち受けている。(来月につづく)

◇関係機関からのお知らせ◇

\*\*\*\*\*  
9. 7/15 2次締切 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金  
\*\*\*\*\*  
道では、感染症の影響による消費行動や企業活動の変化に対応するため、道内の中小・小規模企業が行う、新分野展開や販売促進など新たな取組を支援する補助金制度を創設し、2022年4月1日から申請受付を開始しました。

■申請区分等

「新事業展開枠」と「販売促進枠」のどちらかを選択いただき、1事業者1回限りの申請となります。

○新事業展開枠

取組内容

- ・新分野展開、事業転換、業種転換
- ・新商品の開発または生産
- ・新役務の開発または生産
- ・商品の新たな生産または販売の方式
- ・役務の新たな提供方式の導入

○販売促進枠

取組内容

- ・販路開拓等の取組
- ・販促活動の取組

○補助金額

- ・新事業展開枠 最大100万円
- ・販売促進枠 最大30万円

○補助率 2/3以内

■募集期間

(第2次募集) 2022年5月30日(月)～2022年7月15日(金)  
(8月上旬に審査結果を通知予定)

■売上要件

2020年4月以降の連続する6か月のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前、2019年1月1日から2020年3月31日の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少していること

■問合せ先

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/shinjigyotenkai-hojyokin.html>

中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金 事務局

TEL：011-804-2385

対応時間 午前9時30分から午後5時30分まで

(※2022年4月1日～平日のみ)

\*\*\*\*\*

10.7/8締切 令和4年度「地域課題解決型起業支援事業」2次募集

\*\*\*\*\*

■道内で地域課題を解決するために起業する方を支援します

道内における地域課題の解決を図るために新たに起業する者に対して、起業に必要な経費の一部を補助し、事業立ち上げ等に関する伴走支援を実施する事業の申請を受付しています。

■掲載ページURL

[https://www.hsc.or.jp/news/r4-2\\_regional\\_entre/](https://www.hsc.or.jp/news/r4-2_regional_entre/)

■YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=5l5mDIU9gfs>

■申請期間

令和4年6月14日(火)～令和4年7月8日(金) [17:00必着]

※期限までに持参又は郵送等により提出してください。

■申請方法

募集要項をご一読の上、指定された申請書類や必要な添付書類とともに提出。

※申請書等を提出する前に、事業内容や経費について事前にご相談ください。

■募集要項及び申請書類

下記URL下段よりダウンロードしてください。

[https://www.hsc.or.jp/news/r4-2\\_regional\\_entre/](https://www.hsc.or.jp/news/r4-2_regional_entre/)

■提出先及び問い合わせ先

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル9階

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 企業振興部助成支援G

TEL：011-232-2403 E-mail：jyoseishien@hsc.or.jp

\*\*\*\*\*

11.7/22締切旭川しんきん創業アワード

\*\*\*\*\*

旭川しんきんでは、地域での事業に果敢にチャレンジし、他の模範となる創業間もない事業者の方を表彰しております。

旭川しんきん創業アワード2022の募集が始まりました。

募集期間2022年7月22日(金)まで！要項、申込書は下記よりダウンロードしてお使いください。ご応募お待ちしております。

■チラシ↓

<https://www.shinkin.co.jp/ask/content/files/2022/award2022.pdf>

■募集要項↓

[https://www.shinkin.co.jp/ask/content/files/2022/award\\_youkou.pdf](https://www.shinkin.co.jp/ask/content/files/2022/award_youkou.pdf)

■申込書↓

<https://www.shinkin.co.jp/ask/business/service14/index.html>

※スクロールすると下方にあります。

■目的

地域の活力を促す事業へ果敢にチャレンジし、優れた成果を残している方や今後の成長が望める方など、他の模範となる創業間もない事業者の方を表彰します。

■対象者

- ・旭川地区・富良野地区で事業を営んでいる個人または法人の方で、概ね創業後6ヶ月が経過し2年以内の方。
  - ・過去に旭川しんきん創業アワードの各賞を受賞していない方。
- ※ 当金庫との取引有無は問いません。

■表彰基準

以下の項目を判断基準として表彰者を決定します。

- ・事業内容に新規性・革新性があること。
- ・事業の成長性が高く、将来性があること。
- ・地域経済の活性化に貢献していること。

■表彰内容

毎年度の表彰は3点以内とします。

- ・最優秀賞… 1点（記念品と表彰状） 副賞30万円
- ・優秀賞…… 1点（記念品と表彰状） 副賞20万円
- ・応援賞…… 1点（記念品と表彰状） 副賞10万円

※表彰の該当が無い場合がございます。

※最優秀賞の該当が無い場合、優秀賞または応援賞を複数表彰する場合がございます。

■募集期間・表彰

- ・募集期間  
2022年6月9日（木）～2022年7月22日（金）
- ・最終プレゼンテーションおよび表彰式  
2022年11月（予定）

■お申し込み・お問い合わせ先

旭川信用金庫 課題解決推進部  
〒070-8660 旭川市4条通8丁目  
TEL 0166-26-1175/FAX 0166-25-8584  
担当/佐藤 靖隆

\*\*\*\*\*

12. 7/22締切 旭川ものづくり支援補助金募集

\*\*\*\*\*

旭川市では、製造業をはじめとする中小企業等の、新製品・新サービスの展開に向けた取組や販路拡大に要する費用の一部を補助します。

■補助金の概要

補助の対象となる事業

新製品や新サービスを展開するために必要な試作開発や設備投資、販路拡大に関する事業

■募集枠

(1) 地域経済牽引企業創出枠

新製品や新サービスを展開するために必要な試作開発や設備投資等を実施する事業

(2) 販路拡大連携枠

国内外で開催される展示会等への出展や市場調査のほか、パッケージデザインのリニューアルなど販売促進活動を実施する事業

(3) 情報発信ツール支援枠  
ホームページ・カタログ・動画の制作やリニューアルなど、情報発信のための販売促進ツールの制作等を実施する事業

■採択件数

地域経済牽引企業創出枠5件程度、販路拡大連携枠5件程度、情報発信ツール支援枠10件程度を予定。（予算の範囲内で採択件数は上下します。）

■採択の方法

学識経験者等から構成される審査会で申請書の書面審査を行い、その結果を踏まえて採択・不採択を決定します。

■補助率、上限額

補助率：補助対象経費の2分の1以内  
上限額：(1) 地域経済牽引企業創出枠：100万円以内  
(2) 販路拡大連携枠：100万円以内  
(3) 情報発信ツール支援枠：20万円以内

■募集期間

令和4年5月31日（火）から令和4年7月22日（金）17：00まで

■お問い合わせ先

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/500/501/502/d075399.html>  
旭川市経済部産業振興課  
〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号リサーチセンター2階  
電話番号：0166-65-7047 ファクス番号：0166-65-7048  
受付時間：午前8時45分から午後5時15分まで  
(土曜日・日曜日・祝日及び12月30日から1月4日までを除く)

\*\*\*\*\*  
13. 7/8締切延長令和4年度（2022年度）「北海道新技術・新製品開発賞」募集  
\*\*\*\*\*

■表彰対象

前々年度以降に開発や商品化された、新規性又は独創性が高い新技術・新製品（その一部を構成する原材料や部品、中間製品を含みます。）

■表彰の種類

・表彰部門：ものづくり部門、食品部門、デザイン部門  
・賞（各部門）：大賞1件、優秀賞1件、奨励賞1件  
※ものづくり部門と食品部門は「新規性・独創性」、「技術的優位性」、「市場性」等を、デザイン部門は「新規性・独創性」、「デザインの優位性」、「市場性」等を審査します。

■応募資格

(1) 道内に事業所または研究開発拠点を有する中小企業者、中小企業団体、農林漁業者、農林漁業団体及び個人  
(2) 上記(1)を主要な構成員としたグループ

■応募方法

・提出書類：「北海道新技術・新製品開発賞」応募申込書、添付資料  
・提出期限：令和4年（2022年）5月11日（水）～7月8日（金） ※期限延長  
・提出先：北海道経済部産業振興局産業振興課ものづくり産業係（担当：高桑）  
電話：011-204-5323 F A X：011-232-2139

※応募詳細・応募書類については、ホームページをご覧ください。

【URL】

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/monodukuri/R4shinseihinkaihatsushou.html>

■受賞者

令和4年10月頃に決定し、表彰式を実施する予定です。

※受賞技術・製品は「北海道技術・ビジネス交流会（ビジネスEXPO）」の  
展示ブースでPR予定

北海道技術・ビジネス交流会 (<https://www.business-expo.jp/>)

開催：令和4年11月10日（木）、11日（金）（アクセスサッポロ  
〔札幌市白石区流通センター4丁目〕）

\*\*\*\*\*

14. 8/1締切 令和4年度かみかわ6次産業化研修会 参加者募集

\*\*\*\*\*

上川管内では地域資源を活用した6次産業化による商品開発もさかんに行われて  
おり、上川農業の魅力発信につながっています。

一方で6次産業化には、農業生産との両立や、販路拡大が進まないこと等、多くの  
課題があり、2次・3次三業者等を交えた取組（＝効率的なアウトソーシング）  
が望まれます。今回、アウトソーシングを活用して加工食品を販売している  
農業者の講演や、商品開発に有益な情報提供、新たな販売方法を提供する事業者  
の講演を通じて、6次産業化や新たな販路拡大の方法を学ぶための研修会を  
開催します。

■日時 令和4年8月23日（火）13:00～15:00（12:30受付開始）

■会場 北海道上川総合振興局 2階204会議室（旭川市永山6条19丁目1）

■研修会内容

- ・「発信！交流！付加価値づくりからの販売促進」（仮）  
講師：岸田農園株式会社  
取締役 岸田一希氏
- ・「旭川食品産業支援センターの利用について」  
講師：旭川食品産業支援センター  
事務局次長 相原幸学氏
- ・「やさいバス北海道～生産者さんの声から始まる事業を目指して～」  
講師：北海道コカ・コーラボトリング株式会社 新領域デザイン室  
室長 三浦世子氏（やさいバス北海道 事務局長）

■参集範囲

上川管内の農業者、農業協同組合、食関連事業者、行政及び研究機関等

■参加方法

①会場参加

②ZOOMでの視聴（視聴のみに限られており、リアルタイムでの質疑応答はできません）

■申込方法（令和4年8月1日（月）まで）

以下の申込フォームからお申し込みください。

<https://www.harj.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=53ucZ1U0>

※参加申込用紙からFAXでの申し込みも可能です。

[https://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/fs/6/2/4/2/0/4/1/\\_/%E5%8F%82%E5%8A%A0%E7%94%B3%E8%BE%BC%E6%9B%B8.pdf](https://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/fs/6/2/4/2/0/4/1/_/%E5%8F%82%E5%8A%A0%E7%94%B3%E8%BE%BC%E6%9B%B8.pdf)

\*\*\*\*\*

15. 7/31締切 北海道DX推進協働体「道内企業のDX戦略策定・伴走型支援事業」  
支援企業の募集

\*\*\*\*\*

経済産業省北海道経済産業局では、(公財)北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)とともに、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進する組織として、北海道DX推進協働体※1を立ち上げました。本協働体事業の一環として、道内企業のDX戦略策定を伴走支援する支援企業の募集を開始しました。

#### ■概要

支援対象企業 15社程度

道内に本社を有する企業であって、DXの取組を検討・推進している企業

#### ■支援内容

協働体参画機関から、デジタルや経営面等の専門家を招集。関係機関も交えて数名による支援チームを編成

原則3回の訪問により、経営者をはじめ、デジタル部門、事業部門等のキーパーソンと対話を重ね、企業自らがDXに関する課題分析・戦略策定を主体的に実施することを促す(自己変革・成長)

支援企業の要件等

支援を受けるためには、DX推進指標※2による自己診断を(独)情報処理推進機構に提出していただく必要があります。

申込を受け付けた企業に対して、事務局であるノーステック財団が当該企業のDXに関連した取組状況や推進の意向等についてヒアリングを実施します。

その結果に基づき、協働体の運営ワーキンググループで協議のうえ、本事業により支援を行う企業を決定します。なお、本事業に参画する機関が提供する他の支援メニューの活用を紹介する場合があります。

#### ■申込方法

以下のウェブサイトの申し込みフォームから申込みください。

DXを進めるあなたを応援します(ノーステック財団のウェブサイト)

<https://dx-support.noastec.jp/>

#### ■問い合わせ先

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 製造・情報産業課

TEL : 011-709-2311 (内線2566)

E-mail : [hokkaido-seizojocho@meti.go.jp](mailto:hokkaido-seizojocho@meti.go.jp)

\*\*\*\*\*

第7回 NoMaps Dream Pitch 2022のビジネスプランを募集

\*\*\*\*\*

経済産業省北海道経済産業局では、研究・技術シーズや斬新なアイデアを基に事業化を目指す起業家・研究者・スタートアップを対象に、NoMaps Dream Pitch 2022で発表するビジネスプランを募集します。

一次審査通過者は、本ピッチコンテストに向けて、集合研修や専門家によるプレゼン指導等を受けることができます。また、優秀チームには、東京で開催される全国規模のピッチコンテストへの参加の機会等を提供します。

※「NoMaps Dream Pitch 2022」は、札幌市内を中心に開催されるクリエイティブコンベンション「NoMaps」との連携事業として実施します。

#### ■事業概要

本事業では、VCや大手企業とのマッチングを通じて、新ビジネスの創出や協業、研究シーズの社会実装、資金調達に繋げる事を目的に、以下のスケジュールに基づき各種支援を実施します。

・ビジネスプランの募集期間

2022年6月30日(木)~8月25日(木)

・主なスケジュール

9月2日(金) 一次審査(書面審査)結果の通知

9月10日（土） 集合研修（札幌市内で開催予定）  
9月12日（月）～ プレゼンテーション指導の開始  
10月20日（木） ピッチコンテスト

【場所】札幌市内で開催（予定）  
【時間】13:00～17:00（予定）  
※終了後、ミートアップの開催を予定。  
【出場定員】最大15チーム程度

■応募資格  
全国のスタートアップ企業、起業家や起業を目指すチーム等（起業前から、  
起業後概ね10年程度までを対象）。  
具体的な研究・技術シーズを活用したビジネスプランで、我が国の経済活性化  
に寄与すると認められる応募内容であること。  
一次審査（書面審査）通過後、集合研修およびピッチコンテスト当日に  
原則参加可能であること。

■応募方法  
応募フォームA・Bに必要事項を記入の上、件名に「【NoMapsピッチコンテスト  
参加申込】+個人名」とし、以下の申込先までE-mailにてお送りください。  
※提供いただいた個人情報、本事業運営の目的以外で利用することはありません。  
（法令等により提供を求められた場合を除きます。）  
<https://www.hkd.meti.go.jp/hokig/20220630/index.htm>

■募集締切 2022年8月25日（木）12:00

■申込先  
NoMaps Dream Pitch 2022開催事務局  
（北海道経済産業局 地域経済部 産業技術革新課内）  
E-mail : [hokkaido-gijutsu@meti.go.jp](mailto:hokkaido-gijutsu@meti.go.jp)

※（参考）NoMaps Dream Pitch 2021  
<https://no-maps.jp/dreampitch2021/>

\*\*\*\*\*

★ AMMコラム ★

\*\*\*\*\*

■7月になり、北海道も夏本番の薄着の季節となりました。  
毎年悩まされているのが、虫刺されです。最近では、シールのように貼るかゆみ  
止めで昔ほどは腫れることは無くなったのですが、しばらく貼っておくと、  
シールでかぶれてしまい、直径2センチぐらいの赤い後が残ってしまいます。  
なので、色々な虫よけを試すのが毎年恒例になっております。その中で、  
近年お気に入りには北海道のハーブでできている虫よけアロマです。良い香りに  
包まれつつ虫よけが出来るのでとても気に入っています。「虫よけ=臭い！」と  
思われている方は、是非探してみてください。  
(T. W)

---

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより  
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

---

# メールマガジン配信先変更・購読中止について  
●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。  
<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号  
旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820 Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★\*☆\*★